

Stand UP!!!! NO.60

2018年6月12日

発行責任者 佐久間 晃史

編集責任者 情 宣 部

2018年度夏季手当

青年部本社要請行動

夏季手当を抑制しようとする姿勢を許してはいけない!

本部青年部は6月12日、本社
に対して「**2018年度の夏季手
当満額回答を求める本社要請行
動**」を行いました!



青年部員の声

- 鉄道事業部門2年連続黒字を成し遂げた私たちの努力に対して、本当に感謝する気持ちがあるなら夏季手当を満額回答で示すのが筋だ!
- 研修でいくら会社の業績が上向きだと言っても、職場に帰れば厳しい現実との差を感じざるを得ない! 「経営計画の計画達成は必達目標」であるならば、それを成し遂げる青年部員が措かれている現実に向き合うべきだ!
- 「社員はもっとも大切な財産」という一方で、会社はずっと手当を抑制してきた。このような状況で「慎重に判断する」という考えでは「またか・・・」と感じてしまい、青年部員のモチベーションは下がる一方だ!
- 社外には良い顔をして、社員に対する姿勢が不誠実ならば選ばれる企業ではなくなってしまう。優秀な人材を確保するためにも、満額回答を示すべきだ!

満額獲得に向けて、職場から声をあげていこう!!